

# 福島民報

2018(平成30年) 3月4日 日曜日

発行所 福島民報社  
福島市太田町13-17  
(郵便番号960-8602)  
電話代表 (024) 531-4111  
編集局531-4122 広告局531-4153  
事業局531-4173 販売局531-4175  
購読のお申し込み  
0120-373437

「香り・味わい」ともに進化

特醸酒

紫川

きょうのニュース

県産農林水産物応援で集い……  
米の鉄鋼輸入制限に「例外なし」  
新生児前診断、施設拡大へ……

テレビ・ラジオ番組と解説

地方版7・8・11面  
文化・文芸6面  
ひろば21面  
放射線・29面  
生活情報29面  
H.P.ツイッターにも掲載

おくやみ 11面  
ふくしまは負けな明日へ 28面

福島民報ホームページ  
http://www.minpo.jp/  
読者センター 0120-803344

## 7年の視座

震災・原発事故

「日本は未来の転機を逃した。ミステリーなど幅広い分野の作品を通じて社会の有り様を問う作家高村薫さんは、そう指摘する。七年前の東日本大震災と東京電力福島第一原発事故発生後、国民は価値観を委ね、国のエネルギー政策は大きく転換すべきだった。当代きりの語り部は大阪府内の自宅で静かに言葉を紡ぎ始めた。」

(聞き手・編集委員 菅野 龍太)

「二十三年前の阪神大震災に人生を根柢から揺さぶられたと聞く。」

「東日本大震災は関西地方でも揺れを観測した。」

「大阪市内のデパートにいたらの決定的な変わり目となった。人生観、世界観全てがひっくり返り、これまで書いてきた作品を全否定し、どこか違う場所に行きたくなった。ひたすら、自分が歩んできた二十世紀を振り返りたい。その思いから生まれてきたのが、戦前から経営を続ける言葉を使わなかったのだから作家 高村 薫さん

## 変われなかった社会



3面に続く

たかむら・かおる 1953(昭和28)年、大阪府生まれ。作家。「マークスの山」で直木賞、グリコ・森永事件を題材とした「レディ・ジョーカー」で毎日出版文化賞、「太陽を曳く馬」で読売文学賞。2016(平成28)年に発刊され、阪神大震災と東日本大震災を基調に描いた長編「土の記」は野間文芸賞、大佛次郎賞、毎日芸術賞を受けた。

ら。被災地の方々にとって、あの震災はどれほどの体験だったのか想像がつかない。」

「二つの震災は日本社会に何を与えたのか。」

「まず、戦後の日本を振り返ってみる。経済は右肩上がりの成長を続け、国民はひたすら明るい未来を信じてきた。一九八〇年代には「ジャパン・アズ・ナンバーワン」まで言われた。閉塞感の中にいたのが、変化する意識がもたらした。斜陽が始まったのは九〇年代半ばだろうか。北海道拓殖銀行、山一證券が経営破綻し、不良債権の問題も起きた。日本経済は

「二つの震災で、たかむらの人が犠牲になったという悲しい結果だけが残った。」

「萎縮した時代の中で、二つの震災は起きた。」

「いずれの震災も文明にとって大きな出来事でも、人の価値観、生活を変えてきた。一九八〇年代は、今という時代をどう見つめていたのか。福島復興の道筋、未曾有の複合災害を機に、この国が目指すべき将来像を尋ねる。」



大勢の観覧客の前で作品の魅力を紹介するテオ・ヤンセンさん(右手前)

## 浜風で命宿す

### テオ・ヤンセン展開幕

「海と自然との共生」をテーマに考案した作品十三体を館内に展示している。東北初の開催で福島ガイナックス、アクアマリンふくしま、小浜まちづくり市民会議、福島民報社、つる実行委員会、の主催。オランダ大使館、復興庁、県、いわき市、オランダふくしま会、の後援。

初日はヤンセンさんが自身の作品を紹介するスペシャルトークを開催した。スペシャルトーク

「取材に対しヤンセンさんは、東日本大震災と東京電力福島第一原発事故で被災した本県の状況に触れ、「作品を通して、新たな命を生み出す喜びを皆さんと共有したい。被災して、苦しんだ思いを乗り越え、新たな記憶を重ねていってほしい」と語った。

問い合わせはアクアマリンふくしま 電話

お天気

きょう	あす	12	18	24時	5日	6日	7日
福島	0	0	0	0	21	100	50
伊達	0	0	0	0	22	100	50
二本松	0	0	0	0	21	100	50
本宮	0	0	0	0	21	100	50
郡山	0	0	0	0	19	100	50
田村	0	0	0	0	18	100	50
石川	0	0	0	0	19	100	50
須賀川	0	0	0	0	16	100	50
白河	0	0	0	0	18	100	50
若松	0	0	0	0	15	100	40
喜多方	0	0	0	0	16	100	20
西会津	0	0	0	0	14	100	20
猪苗代	0	0	0	0	13	100	20
相馬	0	0	0	0	19	100	20
南相馬	0	0	0	0	19	100	20
浪江	0	0	0	0	21	100	20
富岡	0	0	0	0	19	100	20
平	0	0	0	0	14	100	20
小浜浜	0	0	0	0	17	100	20
仙台	10	20	20	20	10	10	10
山形	10	20	20	20	10	10	10
新潟	10	20	20	20	10	10	10
東京	10	20	20	20	10	10	10
宇都宮	10	20	20	20	10	10	10
水戸	10	20	20	20	10	10	10

日本気象協会東北支社発表  
天気マークの右は降水確率  
のち、☁ 時々、☁ 一時  
☁ 最高気温 ☁ 最低気温

概況、週間天気は30面

ふくしまづくり 新たな挑戦で

本社年間スローガン

マイカーローン 車助1.70%

0120-68-2940

## 原発「深刻事故懸念」56%

### 全国世論調査「将来ゼロに」64%

福島民報社加盟の日 本世論調査会が二月二日調査した。

「安全性は向上したが、事故の懸念は残る」56.1%

「安全性は向上しているが、事故は起きない」10.0%

「安全性は向上していません、事故の懸念も残る」27.3%

「安全性は向上しない、事故は起きない」4.7%

「安全性は向上しない、事故は起きない」27.3%

「安全性は向上したが、事故の懸念は残る」56.1%

「安全性は向上しているが、事故は起きない」10.0%

「安全性は向上していません、事故の懸念も残る」27.3%

「安全性は向上しない、事故は起きない」4.7%

## 震災 原発事故7年

### 社会基盤

16・17面

被災地や第一原発の現状は37%が「関心は高くなった」と回答。一般の人ができる本県の復興支援は、報道などで現状を知る、が30%で最多だった。

今後の原発の在り方は、64%が「段階的に減らして将来的にゼロに」11%が「いまゼロに」24%が「段階的に減らす」が新しい原発をつくり一定数維持は20%、「新しくつくり事故前の水準に戻す」は2%にとどまった。

脱原発を求める意見は多数派を占め続け、原発を活用したい政府は難しい政策判断を迫られた。

政府は、原子力規制委員会の新規制基準に基づき審査に合格した原発の再稼働を進めていく。しかし「新基準で安全性が向上し、深刻な事故も起きない」という声も聞かれる。

「安全な原発をどうするか。最後の一曲、どこかさみしい輝きを放つ。四十年近くを経た今も、あのメロディは歌い継がれている。長男の歌手三浦祐太朗さんは母親の曲をカバーし、全国でライブ活動を続ける。息子である自分にしか歌えないものを世に出せたらと思つて語る。表情に面影が重なる。往年のファンにとっては、突然届いたこの上ない贈り物だ。▲眠れないほどに思い募つた。熱い言葉で支えてくれたのは、あなたでした。」

「こんな歌詞がある。七年前の震災で、誰かに優しく励まされたことはなかったか。三月は大切な心を呼び戻す季節。あの時を思い「ありがとう」と言つた。」

## カラオケ

プロ歌手と同じレッスンだから本物の歌唱力が身につきます!

本講座は自宅でプロと同じ歌唱指導が受けられるカリキュラム。練習は1日10分、DVDを見ながら楽しく歌うだけ!プロへの指導も行う作曲家やボイストレーナーが発声やリズム感、表現力など、上達ポイントを数多くお教えしますから、自己流とはちがう本物の歌唱力が身につきます。あなたの歌にもプロ講師が直接アドバイスし、歌唱力レベルも判定します!

●カラオケ歌唱力検定に対応●

本講座は内閣府認定NPO日本カラオケ歌唱力検定協会の公認講座。協会主催の「カラオケ歌唱力検定」を1回無料で受けられる特典がついています!

歌が上手になる  
音程4つのポイントをリズム感  
徹底指導!  
表現力

歌が上手になるヒケツが  
検定の案内書を無料贈呈

ご購入はハガキ、電話、FAX、Eメールなどで下記へどうぞ。 学びが広がる、感動も。Sがくぶん

0120(004)252  
0120(764)180  
guide@gakubun.co.jp

1日10分DVDを見て歌うだけ!

## 二胡を弾く

入門講座

二胡の演奏法をやさしく解き明かした

たった一本の弓とわずか二本の弦が生み出す悠久のメロディー。

弾きやすさで人気の二胡が、情感たっぷりに奏でられます!

「胡弓」とは、張られた二本の弦の間に弓を通して弾く楽器です。他の弦楽器と異なり、非常にシンプルで弾きやすく、弦を押さえる場所さえ覚えてしまえば、すぐに弾けるようになる手軽さが人気を博しています。聞くほどに、心に残るような音色と感動をもたらしてくれる音色!一度聞けば絶対に忘れられない、ほろの切ない旋律を奏でる二胡に、今こそ触れてください。

一般には入手しにくい本場中国の二胡をセレクト!

本講座では、イラストを使ったわかりやすい解説したテキストに加え、DVD教材で学ぶ。中国の名曲や日本の童謡、ポップス、クラシックなどの豊富な楽曲を練習曲として楽しく弾きながら、音の出し方や、弦の押さえ方、弓の動かし方、知らず知らずうちに覚えます。そんな方も二胡で奏でると、まったく違った雰囲気を味わえます。そんな楽しさが存分に味わえる「胡」を、是非お始めください。

二胡の魅力詳しく解説した資料を無料で差し上げます!

無料進呈!

Sがくぶん 162-8717  
〒162-8717 東京都新宿区早稲田町5-4  
http://gakubun.jp

0120(004)252  
0120(764)180  
guide@gakubun.co.jp